

施策分析シート（令和8年度）

No1

施策名	人権の尊重と男女共同参画の推進	施策No	10-06	部課名	総務部総務課
関連部課名		課長名	木下	内線	2190
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市		
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成		

目的	人権の尊さ、平和の大切さを区民に広く普及啓発を図ることにより、平和を愛し、思いやりと互助の精神に あふれた温かい地域社会の形成を図る。 性別等に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。
----	--

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			5年度	6年度	7年度			
	①	文化的寛容性	2.68	2.69	2.70	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？		
	②							
	③							
④								
標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			5年度	6年度	7年度	8年度見込み	目標値(8年度)	
	①	人権が守られていると思う人の割合(%)	76.7		74		100	令和6年度は世論調査で未実施(令和元年度は80.9%)
	②	男女の地位の平等意識(家庭)(%)		34.9			40	令和5,7年度は世論調査で未実施(令和元年度は33.8%)
	③	審議会等における女性委員数の割合(%)	25.1	25.3	25.8	26.0	35	
	④							
	⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	行政費用	勘定科目	6年度	7年度	差額	勘定科目	6年度	7年度	差額		
		給与関係費	53,382	52,287	▲ 1,095	地方税等	0	0	0		
		物件費	42,931	53,021	10,090	国庫支出金	0	0	0		
		維持補修費	5,748	3,130	▲ 2,618	都支出金	438	620	182		
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	4,990	4,546	▲ 444	使用料及び手数料	4,580	4,408	▲ 172		
		減価償却費	39,078	40,984	1,906	その他	285	310	25		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	5,303	5,338	35		
		賞与・退職給与引当金繰入額	6,674	6,875	201	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 147,500	▲ 155,505	▲ 8,005		
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 4	▲ 4	0		
行政費用合計(b)					152,803	160,843	8,040	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 147,504	▲ 155,509	▲ 8,005
特別費用(g)					0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)					0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 147,504	▲ 155,509	▲ 8,005
貸借対照表	流動資産	勘定科目	6年度	7年度	差額	勘定科目	6年度	7年度	差額		
		収入未済	0	0	0	流動負債	4,141	3,818	▲ 323		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	1,499	1,500	1			
	固定資産	有形固定資産	2,020,458	1,998,318	▲ 22,140	賞与引当金	2,642	2,318	▲ 324		
		土地	1,721,996	1,721,996	0	その他の流動負債	0	0	0		
		建物	1,455,053	1,473,897	18,844	固定負債	24,533	22,231	▲ 2,302		
		建物減価償却累計額	▲ 1,156,590	▲ 1,197,574	▲ 40,984	特別区債	7,504	6,005	▲ 1,499		
		工作物等	17,512	17,512	0	退職給与引当金	17,029	16,226	▲ 803		
		工作物等減価償却累計額	▲ 17,512	▲ 17,512	0	その他の固定負債	0	0	0		
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	28,674	26,049	▲ 2,625		
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	1,991,784	1,972,269	▲ 19,515		
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	1,991,784	1,972,269	▲ 19,515		
	資産の部合計					2,020,458	1,998,318	▲ 22,140	負債及び正味財産の部合計	2,020,458	1,998,318

財務諸表に関する特徴的事項等

○物件費の増は、男女共同参画社会推進計画策定支援業務及び計画冊子印刷製本費等による増、さつき会館の土曜日の施設予約等の委託化、人権推進係の「荒川区平和都市宣言30周年・戦後80年の周年事業」実施による委託料等の増などである。
○有形固定資産・建物の増は、アクト21地下1・2階ロビー空調改修工事による。
○行政収入のその他は、自販機の設置使用料収入、複写機・印刷機使用料（アクト）、レーザークラフト教室（さつき会館）の参加費収入である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○近年の人権課題は、「インターネット上の人権侵害」「児童虐待」「高齢者虐待」「配偶者等暴力（ＤＶ）」「障がい者差別」「部落差別（同和問題）」「ヘイトスピーチ」「ＬＧＢＴＱに対する差別」「ハラスメント」等、多様化・複雑化しており、これらに対応するため、令和8年3月に「荒川区人権推進指針」を改定し、人権啓発に取り組んでいる。 ○男女共同参画社会の推進に向けて、令和8年3月に「誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す実行プラン～荒川区男女共同参画社会推進計画（第6次）」を策定し、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向け、各所管と連携しながらより一層の推進を図っている。 ○日々の平穏な暮らしは、平和というかけがいのない財産で成り立っているとの認識の下、様々な機会を捉えて平和の大切さを区民に身近に感じてもらう啓発事業を実施している。 ○令和7年度は「荒川区平和都市宣言30周年・戦後80年」の節目の年に当たり、より平和の大切さを認識してもらうため、課所管事業の他、他部署や指定管理者が実施する平和イベントについても統一冠称の使用に協力してもらい、区内全域で事業を展開した。
課題	○人権課題の多様化・複雑化に加え、特にインターネットにおける心ない書き込みやいじめ等、日常生活の身近な場面で人権侵害が起り得る状況にあり、一層の人権意識の向上や普及啓発を図る必要がある。また、多様な性の在り方や、外国人に対する理解についても、広めていく必要がある。 ○男女共同参画については、人々の意識や行動、社会の習慣・慣行の中に依然として性別に基づく固定的な役割分担意識が根強く残っている状況にあり、それらの改善・解消に向けて普及啓発を図る必要がある。 ○基礎自治体として、平和の大切さをしっかり次代に引き継いでいく必要がある。
今後の方向性	○「荒川区人権推進指針（令和7年度改定版）」の理念を区民に広く周知していくとともに、個性や違いを認め、理解し合える地域社会の構築を目指し、様々な機会を捉えて、人権意識が広く行き渡るよう啓発に取り組んでいく。 ○「荒川区男女共同参画社会推進計画（第6次）」に定める目標値の達成に向けて、区におけるあらゆる分野において各所管と連携を取りながら、男女共同参画の推進を図っていく。 ○平和の大切さについて、引き続き区民に身近に感じてもらえる取組を継続して実施する。

施策の分類		分類についての説明・意見等
8年度	9年度	
重点的に推進	重点的に推進	平和で差別のない地域社会の実現や男女共同参画の推進について、広く区民に普及啓発を図っていく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		6年度	7年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
荒川さつき会館管理運営事業	01-01-26	53,492	49,360	48,172	25,507	継続	継続	地域住民の交流促進及び人権 施策推進の施設として、引き続 き適切な管理・運営を行う。
人権・平和普及啓発事業	01-01-27	18,616	22,423	2,518	3,715	重点的 に推進	重点的 に推進	インターネット上の誹謗中傷 の増加、世界各地における紛争 の深刻化等人権・平和の普及啓 発の必要性が高まっていること から、人権の尊さや平和の大切 さについて、区民への普及啓発 を重点的に推進していく。
男女平等推進センター管理運 営事業	01-01-30	66,267	69,230	47,309	50,395	継続	継続	男女共同参画社会の実現をめ ざす拠点施設として、更なる効 率的運営を行う。
男女共同参画啓発・相談事業	01-01-32	14,430	19,830	9,434	14,399	重点的 に推進	重点的 に推進	令和7年度に策定した「荒川 区男女共同参画社会推進計画」 (第6次)及び令和6年度からの荒 川区実施計画に基づき、区政の 各分野において更に男女共同参 画の取組を重点的に推進してい く。
合 計		152,805	160,843	107,433	94,016			